

横浜市介護支援専門員連絡協議会 連絡協議会議事録

会議名	平成 28年度 第 1回 定例会		
開催日時	平成 28 年 4 月 15 日(金)	19:00~20:45	開催場所 横浜市社会福祉センター8 階
議 題	1	情報提供	
	2	総会実行委員会	
	3	新年度役員予定者及び各委員会より	
	4	その他	

No	議 題	内 容
1	情報提供	<p>◆「横浜市認知症ケアパスガイド“オレンジガイド”」についての説明(健康福祉局山本氏)→冊子参照</p> <p>認知症の状態に応じて受けられるサービスや相談機関、適切なケアの流れを分かりやすく周知することを目的に作成。区独自で作成しているリーフレット等と併せて活用してほしい。主な対象としては認知症の人及びそのご家族であるが、相談対応の際などにも活用してほしい。各区福祉保健センター、地域ケアプラザなどに配架予定。</p> <p>◆「神奈川県介護支援専門員協会の法人化の説明」(成田理事長、石田副理事長)</p> <p>今まで「質の高いケアマネジメント実現の為、保健、医療、福祉、のチームの推進等に関する事業を行い要介護者の生活全般の支援に寄与する」といったビジョンのもと各種事業を実施してきた。</p> <p>しかし NPO 法人では、不特定多数の利益のための特定非営利活動を行う必要があり、職能団体としての会員の限定も本来は出来ないという法的定めがあることに加え、所管庁の監督の下毎年の報告義務があり事務事業の負担も大きい。神奈川県からの委託事業も増えている近年の活動状況を踏まえ、NPO 法人から一般社団法人への移行を進めている。今後、理事の選任方法、会員の位置づけなど協会としての方向性を検討していく。今後、各関係機関からもご意見を頂く場を作っていく予定。</p>
2	総会実行委員会	<p>◆最終確認と各区への役割分担(総会実行委員中西氏)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイムスケジュールは先月お伝えした通り ・講師案内→栄区リトルバンブー高橋氏 ・講師資料→小松広報委員長に PDF で送付済。PDF ではプリントパックは利用できない為、講師資料のみ別で印刷→磯子区中西氏(ポコアポコに依頼) ・受け付けは磯子区で担う予定であるが、人数を確保することが難しいかもしれないので、他区に応援を依頼するかもしれない ・各区の参加申込み数をサイボウズにアップしてほしい ・講師謝金→講演前にお渡しする ・打ち上げについて(協賛団体にもお声掛けを検討) <p>【未決定事項】 講師到着時間・基調講演 PC 操作(講師もしくはスタッフ)</p>
3	新年度役員予定者及び各委員会より	<p>【 H28 年度の予定 】</p> <p>◆加藤新代表より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会 H28.5~H29.3 毎月第3金曜日(8 月のみ休会で納涼会を予定)

No	議 題	内 容
		<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック会議 H28 年度は必要に応じて定例会の後半にブロックに分かれ開催。 ・県協会 H28 年度研究大会に YCM(各ブロック1名)から実行委員を選出 ・健康福祉局との意見交換会(年2回程度) ・YCM ピンバッジの製作 YCM 会員、CM であるという事が一目で分かるツールとして YCM のロゴを用いたピンバッジを製作。デザインに関しては広報委員に一任。 希望者に対するの販売で、申込み方法などは今後検討していく。 ◆医療連携委員会(中村委員長) <ul style="list-style-type: none"> ・年3回の研修を予定 ・各種医療連携会議への委員の選出(内容を YCM へフィードバック) ・医療機関との連携ツール「入院時／退院・退所情報提供書」の普及活動 ◆制度対策委員会(佐藤新委員長) <ul style="list-style-type: none"> ・H27 年度に行ったアンケート結果の集計を元に内容を精査し、報告書を作成、健康福祉局への提言書を作成する。 (6 月定例会で各ブロックからの意見を抽出、10 月に集計、11 月に局との意見交換を予定) ・癌末期の方で、認定が出るまでの期間に時間がかかり、実際に認定が出た時には認定結果と実情がそぐわないという問題に対して、事例を元に検証を行い各種機関と検討を行っていく。 ・日常生活支援総合事業の実施状況、課題、問題点などの情報収集を行う。 ◆広報委員会(橘川新委員長) <ul style="list-style-type: none"> ・HP の管理、更新 ・協賛団体関連業務(一覧作成、各種連絡) ・協議会の周知活動 ・関係団体への暑中見舞い、年賀状、御礼状などの送付 ◆会計(佐藤氏) <ul style="list-style-type: none"> ・H27 年度収支報告、H28 年度予算についての説明 ・H28 年度予算→次年度繰越金を0円とし予備費に入れる YCM ピンバッジの予算を新たに計上(5万円) ◆事務局(原田氏) <ul style="list-style-type: none"> ・事務局と広報委員会の活動内容の棲み分けを行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・代表交代挨拶状 ・関係団体一覧作成 ・総会招待状送付／後援依頼状送付 ・サイボウズ管理／HP 資料室→村上氏
4	その他	<ul style="list-style-type: none"> ◆柏木代表より <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市町づくりセンターと横浜市経済局(悪徳リフォームの消費者被害防止研修)に対する後援名義使用 ・H28 年度の YCM からの各団体への委員選出について 認知症疾患医療センター認知症疾患医療連携協議会(南部)に関しては、中島氏が任期満了になるが、会の継続性の観点から委員に個別に再任の打診が来ている。→新役員に一任。 ◆加藤新代表より <ul style="list-style-type: none"> ・県協会との研修大会の実行委員(月1回程度の活動)とブロックリーダーを

No	議 題	内 容
		<p>各ブロックから1名ずつ選出してほしい。本会議時間内で決まらなければ、5月定例会までに決めて欲しい。</p> <p>◆その他</p> <ul style="list-style-type: none">・区代表のサイボウズ登録に関して、数名で情報共有をしたい <p>→各区2～3名での登録でも特に問題はない。</p>